

6/27 町民オリエンテーション グループワークの意見

オリエンテーションを聴いての気づき、疑問、琴浦町で「できたらいいな」と思うことなど

1 グループ	<ul style="list-style-type: none"> ・須賀川市の例はとても参考になった ・町としての位置づけは？ ・パソコン使用は自由？ ・各フロアのルール（使用時間、ルール）、担当職員の資格あり？ ・子どもの遊び場あり？ ・施設運営を支えるマンパワー、施設が良くても周りがさびれる ・図書館と周辺地域の両方を盛り上げるのは難しい ・図書館としてのメインの役割をしっかりと（何かに特化したもの：歴史、酒、農商工） ・図書館：書棚の間隔をもっと広く ・シアター（パブリックビューイング、バンド練習など） ・仕切りのあるネットスペース（カフェ付き）WiFi ・雨の日ウオーキングスペース ・防音スペース、リラックススペース（足湯とか）、オープンスペース（無料で） ・白バラカフェ
2 グループ	<ul style="list-style-type: none"> ・今、まなタンに来る人の目的は？ ・若い人も本を読む？ ・図書館の本はどのくらいの人が借りている？ ・夜間の会議室の利用は？ ・鯖江市 カフェの講演会費用は？会費制？ ・tette の上へ行くのはかっこいい ・かっこいい図書館（JR 活用） ・本を借りる以外に人が集まる、今利用していない人も来る施設、年齢を問わず ・子どもが雨でも 1 日中楽しめる ・知と創造のディズニーランドみたいに・・・ ・鉄オタとからめて（瑞風とか） ・図書館から発信（暇だから行く、何かやっているから行く、SNS またはネットを使いたいから行く） ・子ども図書館が独立している ・観光案内 ・町の話題を取材、発信（TCC と重なる？） ・町内のものづくり・・・展示 ・カフェがほしい（海が見える） ・屋上を展望場所に、南駐車場からのアクセス
3 グループ	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥取県立図書館がトップ7に入った理由は？ ・まなびタウンを有名にするにはどうしたらいいか？ ・まなびタウンに観光客が集まったら、鳥取は活性化するのか？ ・まなタンに人が集まるようにするには？

	<ul style="list-style-type: none"> ・リノベーションで外観はどこまで変われるくシボル) ・駐車場スペース ・夏は涼しいから勉強がしやすそう ・図書館の新刊コーナーによくいく ・世代間の交流をする場、一人一人の居場所、人が育まれる場所、人が集まる場所 交流が生まれる、深まる場所、来るたびに発見がある ・まち全体が豊かに ・カフェをつくる（駅近くでも） ・近隣の店の情報を図書館で提供 ・浦安駅前店舗とコラボ ・ラジオスタジオを ・個人作品を展示・販売（飲食もできる）、琴浦ならではのものを売る ・子どもたちの意見を出し合うチャンスの場合 ・高齢者の意見などを話し合う ・先人の知識の共有（知恵を生かす） ・読書の感想を発表（交流） ・まなタン発着の観光バス ・芝生、ビアガーデン（屋上）、ペットの集いの場（ドッグランなど） ・映画の会、遊びの場、学生自習 ・駅とまなタンの一体化（どのように）
4 グループ	<ul style="list-style-type: none"> ・情報発信が必要（まなタン機能、各部屋の利用方法が周知されていない） ・現在の自主学習スペースの利用の周知が足りない ・普段カギがかかかっていてまなタンの中がどうなっているかわからない ・本しかないので来る機会がない（図書館だけなら学校にもある） ・勉強スペースが少ない ・ミニ音楽会がしたい ・卓球台をおいてほしい（無料でいつでもできる） ・和室を子どもの遊び場に（トレセンが自由に使えなくなったため） ・子どもが遊びたくなるおもちゃがあれば ・インターネットを利用して情報発信（斉尾廃寺など）
5 グループ	<p>(施設)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・暗い、閉鎖的、死角が多い、見失う、圧迫感 ・歩いている人が少ない、変化がない、複合館としての魅力がない (どうなってほしい) ・蔵書が多い、町外でも利用可、 ・子ども向けイベントのついでに寄る ・まなタン目当てに来る ・周りににぎわいがほしい (具体的に)

	<ul style="list-style-type: none"> ・ロケーションを生かしたカフェ ・汽車の時刻表 ・地域情報の発信 ・ゾーン分け（静かなところ、にぎやかなところ） ・書架の中に椅子 ・何をしているかわかると入りやすい ・展示スペース 特色 映えるスポット
6グループ	<ul style="list-style-type: none"> ・初知り！！鳥取県が図書館のトップランナー ・図書館によっていろいろ違うことがわかった ・施設の作り方によって良いものを作っても町内との融合ができないものは良くない ・全体が古いのできれいに使いやすい状態へ（椅子、ブラインド、トイレ、照明・・・） ・定期利用する場合、料金が高くなるのでもっと利用できるようにしてほしい ・駐車場の場所を北側にも増やしてほしい ・今現在、周辺の商店、食堂がない→新たにつくる必要？ （できるといいな） ・町の情報を広める会合 ・個室の勉強ができる場所 ・英会話レッスン（図書館） ・カウベルの代わりによく響く素敵なホール ・商工会もいろいろな企画をされているので同じ施設に入って町民に情報発信 ・身障者、高齢者を助ける（手話、児童と高齢者） ・高齢者から学ぶ（マナー遊びなど） ・本が読めるカフェ ・インターネット調べは常識、図書館ならではのイベントを開く ・語り合いながらつくる ・行動することが大切
7グループ	<ul style="list-style-type: none"> ・地下駐車場を明るく、南側駐車場の白線をはっきりと、夜間も安全な場所に ・駅周辺に防犯カメラを設置（夜間利用の学生のため） ・カフェが必要 ・軽食の提供（学生が勉強中に食べられる、学生無料、ドリンクスタンドなど） ・多目的ホールの防音整備（音楽クラブ、ブラスバンド、個人レッスン等に） 音楽教室、楽器とふれあう機会をつくる ・シアター（映画会：時間帯、年代、内容を分けて各層にアタック、ポップコーンも） ・観光案内の充実（ディープなことうら、特産品の販売） ・絵画教室、書道教室、料理教室（若い親） ・幼児を対象の「○○ショー」のイベント ・屋上の活用 ・駅の待ち時間に涼むだけでも可（BGMを流す）、カジュアルな場所へ（敷居を下げる） ・プラネタリウム、プリクラがあったら

8 グループ	<ul style="list-style-type: none"> ・このまま何もしなければ”ほろびタウン”になってしまう→行動しなければ！ ・何でもできる場所、何でもわかる場所 ・町民が利用（テーマ：楽しく） ・明るい空間、日常とは異なる異空間 ・家族で過ごせる、1日中過ごしたくなる、子どもから高齢者まで幅広く利用・交流 ・用事がなくても行くことができる ・子どもがワクワクする場所（イベント） ・定期的な交流会 ・会議室がたくさんあるが、会議以外のことにも使いたい ・図書と”展示”の融合（複数） ・屋内でできる範囲の会展 ・在宅ワーク、ハローワーク ・自習室の充実（学生～大人） ・駅とのつながり、交通の利便性、JR ・町外の人にもまなタンを知ってもらいたい ・駅前周辺が本当に活性化するのか？
9 グループ	<p>（事例を聴いて）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不成功例はどれくらい？不成功の理由は？ ・えんぱーくにならないように ・滝川市の取り組みをまねる ・リノベーションはどこまで？ <p>（周辺）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりビジョンが必要？ ・まなタン周辺のまちづくりの青写真 ・駅との接点（人の動き） ・空き家（地）が増えた ・歩ける街づくり ・図書館と商店街とのコラボ ・店舗との連携（図書館前マルシェ：東側駐車場を使った屋台） ・ほのぼの市とのコラボ <p>（施設）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中高生が集まる仕組み（バンド、ダンスの練習ができる） ・子育て中の親が集まる環境（キッズスペース、親子イベント） ・ちょっとした買い物、食事 ・ちょっとした会合 ・パソコンルーム ・チャレンジショップ（大学生または起業家）